

食品ロスを考える

5年 説明文 1番

名前

毎日の食事は、わたしたちの体を作り、元氣のもとになっています。ところが、日本では、まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物、とてもたくさんあります。これを「食品ロス」といいます。

食品ロスは、家庭やお店など、さまざまな場所です。家庭では、買いすぎて使いきれなかった食材や、作りすぎて食べ残した料理、期限が切れてしまった食品などが捨てられます。お店では、売れ残った品物や、形のよくない野菜などが、まだ食べられるのに捨てられることがあります。

食べ物を捨てることには、二つの大きな問題があります。一つは、「もったいない」ということです。その食べ物を育て、運び、売るまでには、たくさんの水やエネルギー、人の手間がかかっています。すてれば、それらもすべてむだになってしまうのです。もう一つは、ごみがふえることです。すてられた食べ物を燃やすと、地球をあたためる気体が出て、環境に負担をかけます。

では、食品ロスを減らすために、わたしたちには何ができるでしょうか。買い物ときは、必要な分だけを買うようにします。料理は、食べきれる量を作り、残さず食べることが大切です。また、「賞味期限」は、おいしく食べられる目安であり、少し過ぎてもすぐに食べられなくなるわけではないことを、正しく知っておくことも役に立ちます。

食品ロスを減らす取り組みは、一人の力は小さくても、みんなで続ければ大きな力になります。食べ物を大切にすることは、作ってくれた人への感謝であり、地球を守ることもつながると、わたしは考えます。今日から、できることを一つ始めてみませんか。



School Stock 『食品ロスを考える』より

(1) この文章で、筆者が最も伝えたい考え(要旨)はどれですか。最も適切なものを一つ選びましょう。

ア 食べ物は、たくさん買っておいた方がよい。

イ 食品ロスは、お店だけの問題である。

ウ 食べ物を大切にし、一人一人ができることを続けることが大切だ。

エ 賞味期限が過ぎた食品は、すぐに捨てるべきだ。

(2) 食べ物を捨てることには、どんな二つの大きな問題があると書かれていますか。文章の言葉を使って書きましょう。

(3) 次の文は、「事実」を述べた文には○、筆者の「意見(考え)」を述べた文には△を書きましょう。

() 食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物のことである。

() 食べ物を大切にすることは、地球を守ることににつながる。

() すてられた食べ物を燃やすと、地球をあたためる気体が出る。

() 今日から、できることを一つ始めてみませんか。

(4) 「賞味期限」について、文章の内容に合うものを一つ選びましょう。

ア その日を過ぎたら、ぜったいに食べてはいけない。

イ おいしく食べられる目安で、少し過ぎてもすぐに食べられなくなるわけではない。

ウ 食品の重さを表している。

エ お店だけが気にすればよい。

(5) 食品ロスを減らすために、あなたが今日からできることを一つ書きましょう。

例えば

「買物のときは、いる分だけ買うようにする。」

「給食やごはんを、残さず食べる。」

食品ロスを考える

解答

5年 説明文 一番

名前

毎日の食事は、わたしたちの体を作り、元氣のもとになっています。ところが、日本では、まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物、とてもたくさんあります。これを「食品ロス」といいます。

食品ロスは、家庭やお店など、さまざまな場所です。家庭では、買いすぎて使いきれなかった食材や、作りすぎて食べ残した料理、期限が切れてしまった食品などが捨てられます。お店では、売れ残った品物や、形のよくない野菜などが、まだ食べられるのに捨てられることがあります。

食べ物を捨てることには、二つの大きな問題があります。一つは、「もったいない」ということです。その食べ物を育て、運び、売るまでには、たくさん水やエネルギー、人の手間がかかっています。すてれば、それらもすべてむだになってしまうのです。もう一つは、ごみがふえることです。すてられた食べ物を燃やすと、地球をあたためる気体が出て、環境に負担をかけます。

では、食品ロスを減らすために、わたしたちには何ができるでしょうか。買い物ときは、必要な分だけを買うようにします。料理は、食べきれる量を作り、残さず食べることが大切です。また、「賞味期限」は、おいしく食べられる目安であり、少し過ぎてもすぐに食べられなくなるわけではないことを、正しく知っておくことも役に立ちます。

食品ロスを減らす取り組みは、一人の力は小さくても、みんなで続ければ大きな力になります。食べ物を大切にすることは、作ってくれた人への感謝であり、地球を守ることもつながると、わたしは考えます。今日から、できることを一つ始めてみませんか。



School Stock『食品ロスを考える』より

(1) この文章で、筆者が最も伝えたい考え(要旨)はどれですか。最も適切なものを一つ選びましょう。

ア 食べ物は、たくさん買っておいした方がよい。

イ 食品ロスは、お店だけの問題である。

ウ 食べ物を大切にし、一人一人ができることを続けることが大切だ。

エ 賞味期限が過ぎた食品は、すぐに捨てるべきだ。

(2) 食べ物を捨てることには、どんな二つの大きな問題があると書かれていますか。文章の言葉を使って書きましょう。

(例) ①その食べ物を作るのに使った水やエネルギー、人の手間がむだになる「もったいない」こと。②ごみがふえて、環境に負担をかけること。

(3) 次の文は、「事実」を述べた文には○、筆者の「意見(考え)」を述べた文には△を書きましょう。

(一) 食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物のことである。

(二) 食べ物を大切にすることは、地球を守ることにもつながる。

(三) すてられた食べ物を燃やすと、地球をあたためる気体が出る。

(四) 今日から、できることを一つ始めてみませんか。

○／△／○／△

(4) 「賞味期限」について、文章の内容に合うものを一つ選びましょう。

ア その日を過ぎたら、ぜったいに食べてはいけない。

イ おいしく食べられる目安で、少し過ぎてもすぐに食べられなくなるわけではない。

ウ 食品の重さを表している。

エ お店だけが気にすればよい。

(5) 食品ロスを減らすために、あなたが今日からできることを一つ書きましょう。

(例) 買い物とき、必要な分だけを買うようにする。給食やごはんを残さず食べる。／

例えば

「買い物のときは、いる分だけ買うようにする。」

「給食やごはんを、残さず食べる。」

問1 ウ

最後の段落に「食べ物を大切にすることは……地球を守ることにもつながる」「できることを一つ始めてみませんか」とあります。要旨は、文章全体をまとめた筆者の主張です。

問2 （例）①その食べ物を作るのに使った水やエネルギー、人の手間がむだになる「もったいない」こと。②ごみがふえて、環境に負担をかけること。

三つ目の段落に「二つの大きな問題」として示されています。「もったいない」と「ごみがふえる」の両方を書きます。

問3 ○／△／○／△

確かめられる事がら＝事実、筆者の考えや呼びかけ＝意見です。「～と考えます」「～つながる」「～みませんか」は意見・呼びかけの目印です。

問4 イ

四つ目の段落に「おいしく食べられる目安であり、少し過ぎてもすぐに食べられなくなるわけではない」と書かれています。

問5 （例）買い物のとき、必要な分だけを買うようにする。／給食やごはんを残さず食べる。

文章にあげられた工夫（必要な分だけ買う・食べきる）を参考に、自分の生活に合わせて具体的に書けていれば正解です。